

実施期間  
2021

実用化開発場所  
いわき市、南相馬市

連携自治体  
—

レベル4実現に向けた自動運転システムとオリジナル車両の実用化開発

株式会社タジマモーターコーポレーション

# ラストワンマイル問題の解決に向け自動運転の社会実装を目指します

一般公道での完全自動運転（レベル4以上）に対応する車両を開発します。ドライバーレスの運転を可能にするパイパイヤーシステム及び遠隔操作システムの開発により、無人自動運転サービスの全国での実現を目指します。



新事業開発 福島プロジェクト  
上荒磯 祥彦

## 開発背景

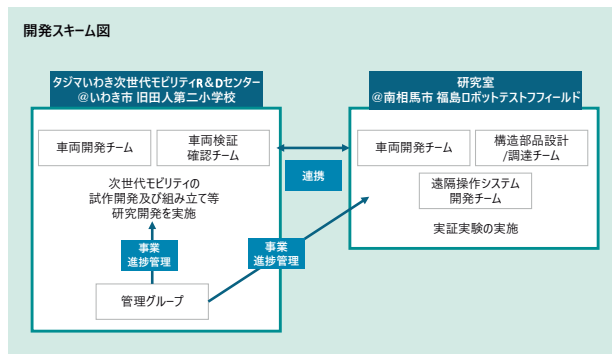
レベル4の自動運転は、完全にシステムによる制御であるため、運転手がすることはありません。運転席という概念がないことで今までにない車内レイアウトや走行システムを一から開発する必要があり、当社の開発力により解決を図ります。

## 実用化開発の目標

実用化時期	令和5年度（2023年度）
販売製品・サービス名	自動運転対応乗り合いバス（6～10名乗り）
成果物（最終年度）	運用サービス試験、レベル4-5実証、事業発表（展示会等）
創出される経済効果	浜通り地区企業との協業による生産体制を構築、売上、雇用面拡大に貢献。南相馬、いわき市等での導入実証を経て、全国への導入を推進

## 開発のポイント

要素技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動運転システムと遠隔地での運行管理システム</li> <li>モーター駆動制御技術</li> <li>運転席のない新しいモビリティデザイン</li> </ul>
開発のポイント	レベル4の実現に向けて当社が先行して研究開発に取り組んできた、インホイールモーターの走行制御などのノウハウを今回の開発事業に応用します。



## 浜通り復興に向けたメッセージ

いわき市に自社拠点を構え、浜通り地域の企業と協業し、これからの日本の交通を担う製品とするべく、注力して参ります。

## 浜通り地域への経済波及効果

雇用数	実績	1名（うち、地元雇用者1名）
	今後の予定	20名（うち、地元雇用者15名）
地元企業との連携	拠点立地件数（立地場所）	1件（いわき市）
	R&D・開発	—
	資材調達	車両用バッテリーについて、地元企業1社からの調達協議中
	製造	車両組立作業について、地元企業1社と協議中
販路開拓	—	

## これまでに得られた成果

成果品・試作品	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動運転システムと遠隔地での運行管理システム（開発中）</li> <li>モーター駆動制御技術（開発中）</li> <li>運転席のない新しいモビリティデザイン（開発中）</li> </ul>
知的財産権	—
開発技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動運転システムと遠隔地での運行管理システム（開発中）</li> <li>モーター駆動制御技術（開発中）</li> <li>運転席のない新しいモビリティデザイン（開発中）</li> </ul>
自治体との連携実績	—
代表的な企業との連携実績	—
メディア露出や受賞歴	—

## 連絡先

株式会社タジマモーターコーポレーション |  
福島県いわき市田人町旅人和再松木平4  
☎ 0246-68-3050（担当：上荒磯祥彦）  
✉ kamiaraiso@tajima-motor.com



投資規模 1~5億円

開発人数 10~29名

販売時期 令和7年度（2025年）

販売形態 ローカル路線向けバスとして車両販売

販売見込先 全国のバス・タクシー事業者

協業希望先 自動車部品メーカー